



チェンジマネジメントにおける ベストプラクティス

第12版 エグゼクティブサマリー

ベンチマーク調査からの抜粋データと洞察
【NEW】インタラクティブ・リサーチ・レポート

チェンジマネジメントにおける最大の知識体系

25年にわたるProsci®の調査研究を記念して

Prosciは、調査研究25周年を記念して、チェンジマネジメントにおけるベストプラクティス第12版「インタラクティブ・リサーチ・レポート」を発表しました。1998年以来、Prosciはチェンジマネジメントのベンチマーク調査のリーダーとして、変革の成果を向上させるための貴重な教訓を提供してきました。今回のProsciの調査は、カスタマイズ可能な洞察を提供し、あなたのチェンジマネジメント業務を飛躍的に進化させるものになりました。Prosciのリサーチハブ(Research Hub)を利用すれば、異なるデータを検索し、視覚化し、カスタマイズすることができ、あなたやあなたの組織が直面するチェンジマネジメントの課題に対処できます。

このエグゼクティブサマリーは、第12版の調査結果から重要なポイントを抽出したものです。詳細なレポート内容はProsciのリサーチハブ(Research Hub)をご覧ください。

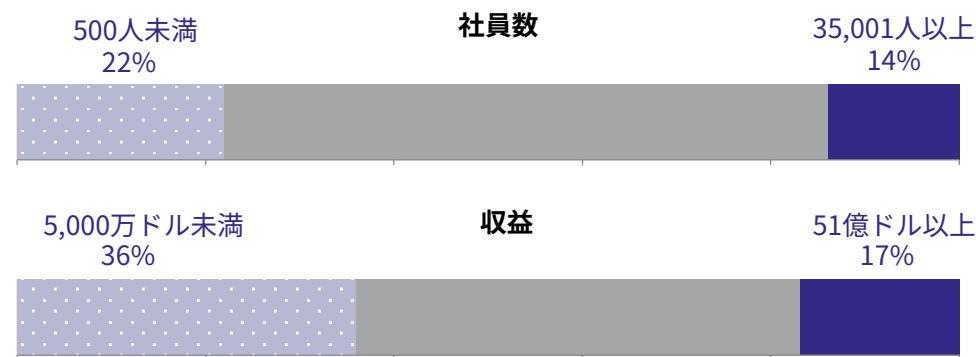
調査の目的

2023年の調査は、チェンジマネジメントの専門家の視点から有効なアプローチを明らかにしています。チェンジマネジメントチームにとって非常に価値のある洞察となっています。第12版には、チェンジマネジメントの包括的なデータ分析とトレンド動向が含まれています。

全編は4つの分野に焦点を当てています。チェンジマネジメントの現状、チェンジマネジメントの適用、チェンジマネジメントにおける役割、チェンジマネジメントの適応と調整です。新しいコンテンツとして、成功の定義とチェンジマネジメントの指標が追加されましたが、さらに今回の研究では、個人のベンチマーク調査と探究に役立つ、インタラクティブな洞察も提供されています。



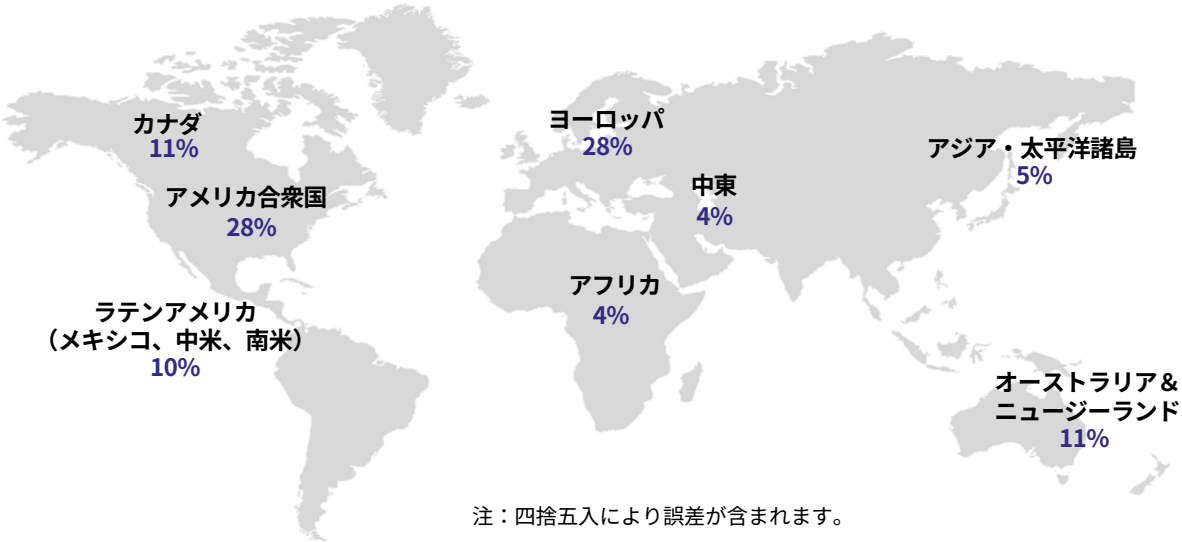
回答者の統計データ



主な業種：

- ヘルスケア
- コンサルティング
- 政府機関
- 製造業
- 教育サービス
- 金融
- 保険
- 情報サービス
- 銀行
- 公益事業

回答者の地理的分布



ティム・クリーシー
CIO

“

第12版はProsciの調査の中で新たな分野に踏み込んでいます。このインタラクティブ・レポートは、斬新な体験を提供します。あなたに関連性の高いデータを抽出し、自由にカスタマイズできる仕組みが整っています。Prosciの調査はもはや単なる読み物ではなく、あなたが手を加えて変革の成功への手がかりを見つけるためのツールとなっているのです。

新たな発見とインタラクティブな洞察

Prosciのチェンジマネジメントにおけるベストプラクティス第12版は、進化するチェンジマネジメントの姿を明らかにしています。同時に、我々の調査も進化を遂げています。新しいインタラクティブ・フォーマットは、調査結果を自由にフィルタリングし、比較することができるようになっています。また、視覚的なデータやグラフから深い洞察を得ることもできます。自身にとって最も関連性のある情報に絞って、必要な洞察を獲得することで、あなた自身が研究者となるのです。

新しいデータに基づいた4領域があり、それぞれインタラクティブな洞察と回答者のコメントを提供しています。これらの情報は、あなたの変革プロジェクトを成功に導くのに役立つでしょう。また、新しく導入されたMe-Searchでは、インタラクティブな機能を活用してデータを収集し、よりカスタマイズされた調査結果を抽出できます。

第1部：チェンジマネジメントの現状

- 洞察
- トレンド
- 組織の能力

第3部：チェンジマネジメントにおける役割

- スポンサーシップ
- マネージャーと上位監督者
- チェンジエージェントネットワーク
- コンサルタント

第2部：チェンジマネジメントの適用

- 効果と評価方法
- 成功の定義 **NEW**
- 変革の成功を定義する際の役割 **NEW**
- 成功を定義する指標 **NEW**
- 方法論
- リソースと予算
- チェンジマネジメントの活動
- プロジェクトマネジメントとチェンジマネジメントの統合

第4部：チェンジマネジメントの適応と調整

- 文化と社員のエンゲージメント（関与）
- 飽和状態とポートフォリオ管理

Me-Search **NEW**

- フリー・サーチ
- 関連グラフ
- 社員のエンゲージメント（関与）の分布
- ステークホルダーのエンゲージメント（関与）と飽和状態
- 課題考察



インタラクティブな洞察

調査結果を自分専用にカスタマイズするインタラクティブな方法



Compare successful projects to unsuccessful ones

Met or exceeded objectives | Partially met or failed objectives

成功するプロジェクトと
失敗するプロジェクトのデータ
を比較することができます

第1部：チェンジマネジメントの現状



洞察

調査結果を参考に、実施すべき最も重要なステップを理解し、変革の成功を実現します。



トレンド

進化するチェンジマネジメントの最前線で何が起こっているかを把握します。



組織の能力

プロジェクトごとの取り組みを進化させ、組織全体に変革力を浸透させます。



インタラクティブな洞察

地域、業種、組織規模でデータを抽出するためフィルターを適用できます

Region	Industry	Number of employees	2,668 Respondents
All	All	All	

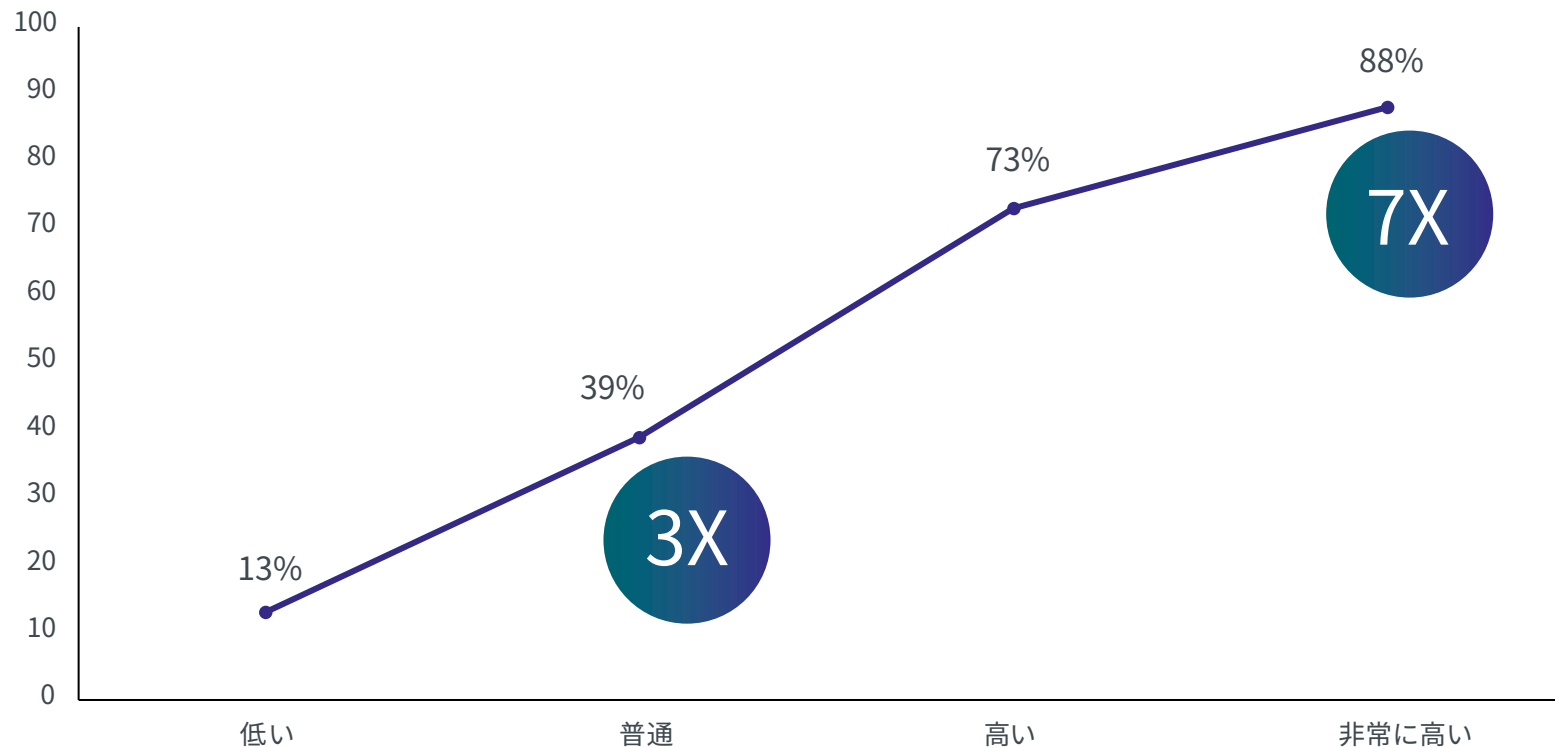
チェンジマネジメントの第12版インタラクティブ・リサーチ・レポートは、第1部で最新のチェンジマネジメントに関する重要な洞察を詳しく説明しています。プラクティショナーが直面する主要な課題やそれらの克服方法などが含まれます。成功への最大の貢献要素、過去2年間のトレンド、今後5年間の見通し、最も一般的なプロジェクトの種類などがまとめられています。回答者の実体験に基づく具体的な報告例から多くの洞察を得られます。リーダーたちの間で、組織の差別化に関するチェンジマネジメントの価値認識が高まっているため、「組織の能力」の章では、組織全体でチェンジマネジメント力を構築するアプローチ、構造、機能のベストプラクティスも提案されています。

チェンジマネジメントの取り組み度合いが「非常に高い」場合 7倍の効果を発揮します

チェンジマネジメントは結果や成果に影響を与えます

101の国や地域から集められた10万8千以上のベンチマーク調査の回答から、変革の人的側面を効果的に管理することが変革の成功率に直結することが分かりました。

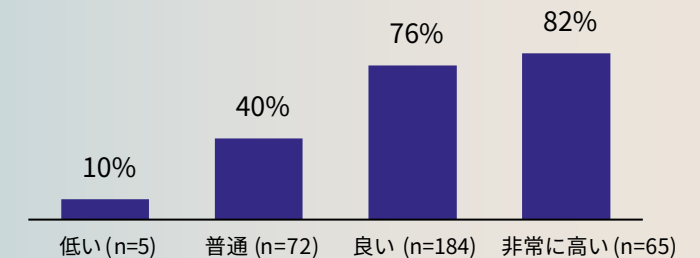
目標を達成した、または超えた調査対象者の割合



インタラクティブな洞察

米国では、チェンジマネジメントの取り組み度合いが「非常に高い」場合、「低い」場合に比べ、プロジェクトの目標を達成する可能性が8倍になる結果がでました。

米国の回答者によるプロジェクトの目標達成割合



第2部：チェンジマネジメントの適用



効果と評価方法

調査からわかるチェンジマネジメント業務と成果の評価方法



変革の成功の定義 NEW

成功の定義をしない場合の課題、適応、理由



変革の成功の定義をする役割 NEW

組織、個人、チェンジマネジメントのパフォーマンスの監視、評価



成功の定義の指標 NEW

受け入れ、活用、能力の指標を定義



方法論

構造的な方法論を使用してチェンジマネジメントの効果を向上



リソースと予算

必要なリソースを確保してチェンジマネジメント業務を適正化



チェンジマネジメントの活動

効果的な変革のマネージャーがプロジェクトの成功を促進するために踏む具体的なステップ



プロジェクトマネジメントとチェンジマネジメントと統合

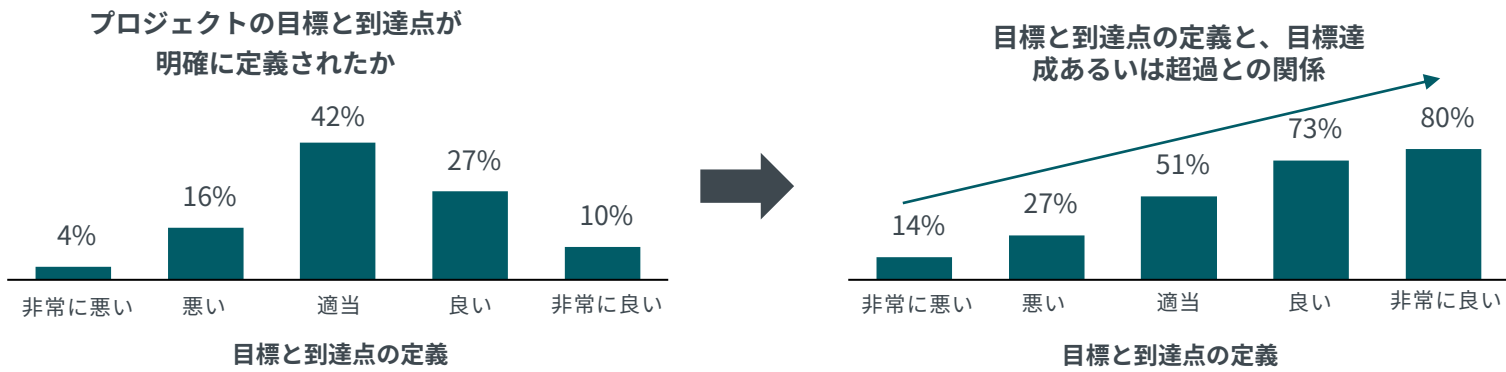
相互協力によって共通の目標を達成

チェンジマネジメントは、個人が組織の変革を受け入れることを支援し、その結果、組織が目標を達成し、パフォーマンスを向上させるのに貢献します。私たちは、社員の関与度、Speed of Adoption（導入のスピード）などの要素を基に成功を判定します。変革の成功には、正しい方法論の使用、必要なリソースと予算の確保、そしてプロジェクトマネジメントとの連携も不可欠です。

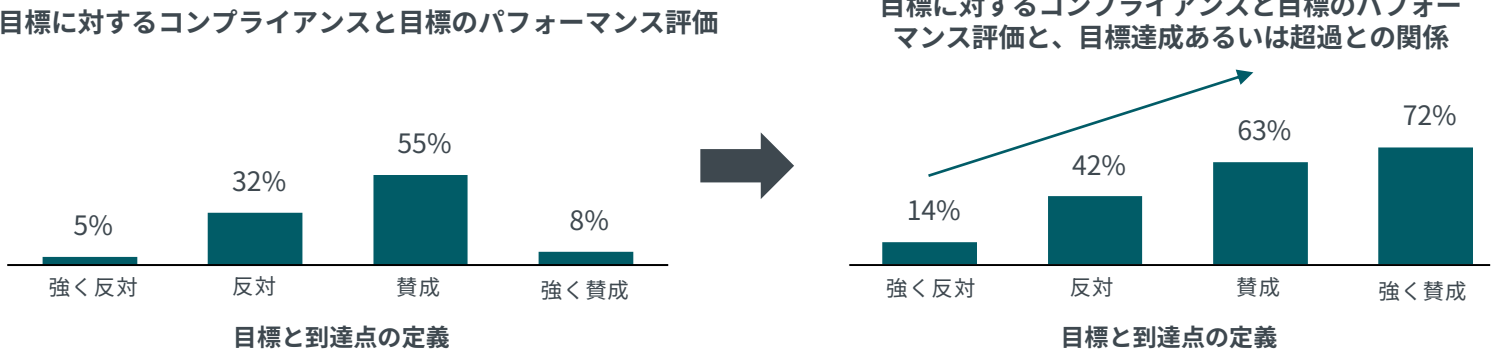
変革の成功の定義に関する新たな調査

第12版では、変革の成功について新たなテーマが登場しました。変革の成功の定義、パフォーマンス評価の要素、鍵となる役割、成功の指標などです。組織が目標を明確に定義し、目標のパフォーマンス評価をした場合、しなかった場合と比べ、目標を達成あるいは超過する可能性が高まります。

目標の定義と成果

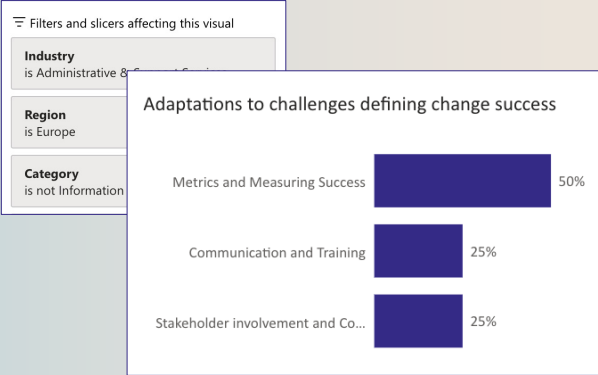


パフォーマンス評価と成果



インタラクティブな洞察

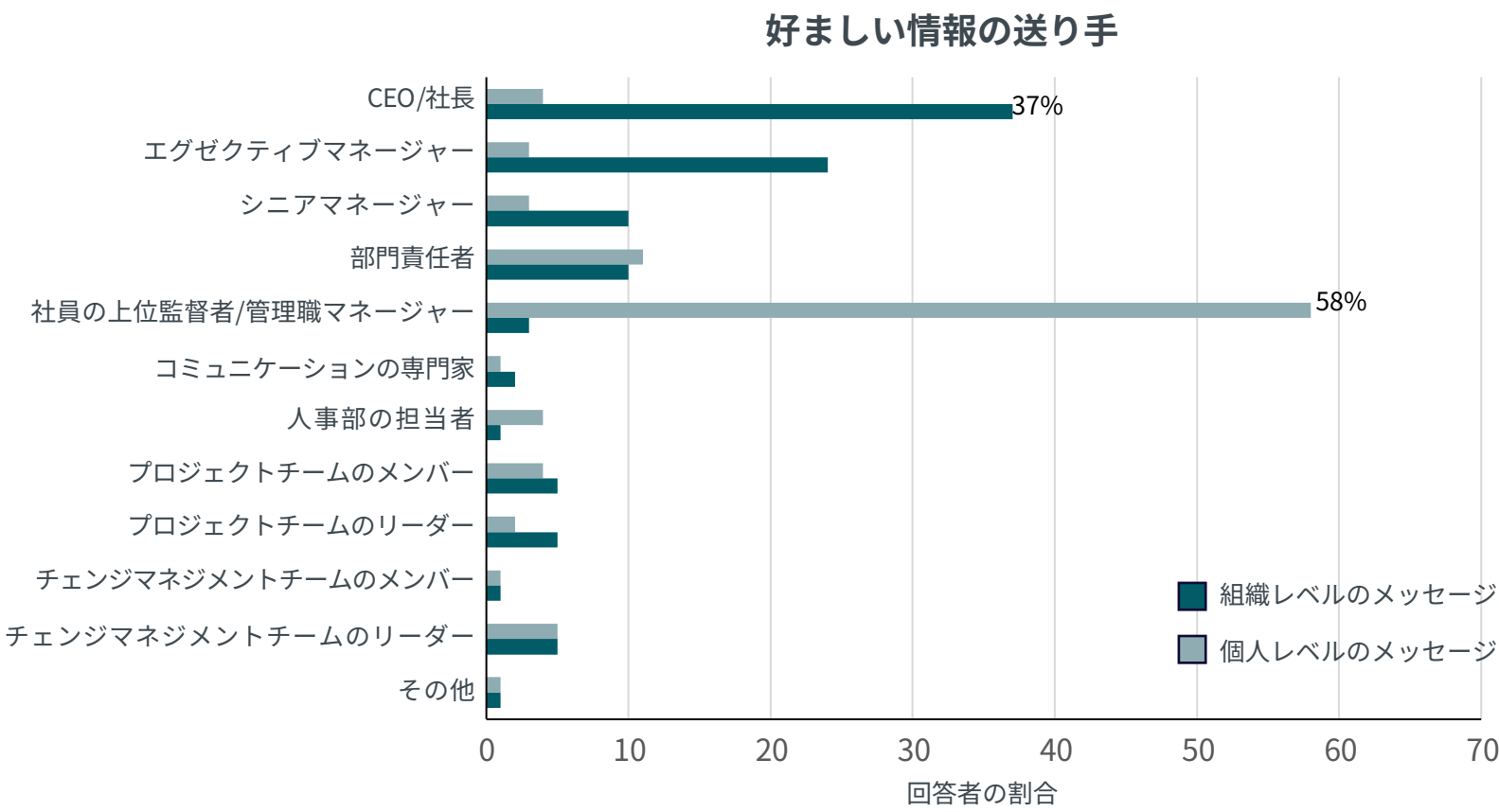
地域、業種、組織規模などに基づいてデータをカスタマイズできます。変革の障壁や適応、役割と責任、主要な指標、パフォーマンス評価要素などの調査結果が参照できます。



チェンジマネジメントにおける好ましい情報の送り手

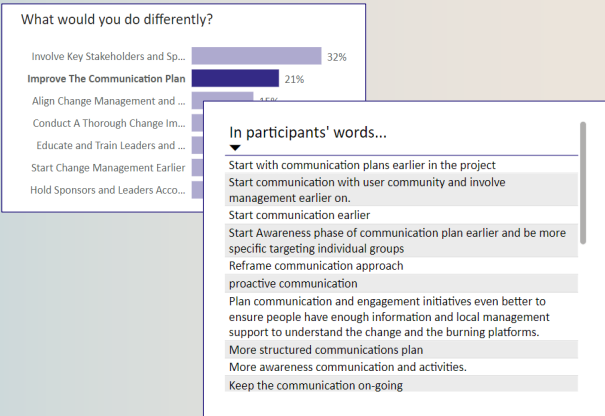
データの変化

第12版のデータでは、組織の変革に関する情報の送り手について変化が見られます。従来通り、現場社員は変革に関するビジネスへの影響をCEOから聞きたいと考えていますが、その他のエグゼクティブやシニアリーダーも好ましい情報の送り手としてリストに追加されています。変革に関連する個人的な課題については、引き続き管理職マネージャーからの情報提供が求められています。



回答者の言葉

障壁、適応、論理的解釈に関する回答者のコメントを参照することができます。



第3部：チェンジマネジメントにおける役割



スポンサー

積極的で目に見えるスポンサーシップは、変革における最大の貢献要素です。



マネージャーと上位監督者

マネージャーや上位監督者は、変革を正当化し、直属の人やチームに変革の影響を説明できます。



チェンジェージェントネットワーク

関与する人々がグループとして変革を提唱し、プロジェクトを支援し、変革に対する信頼を構築します。



コンサルタント

経験豊富な変革の専門家を戦略的に活用することでパフォーマンスを向上させます。

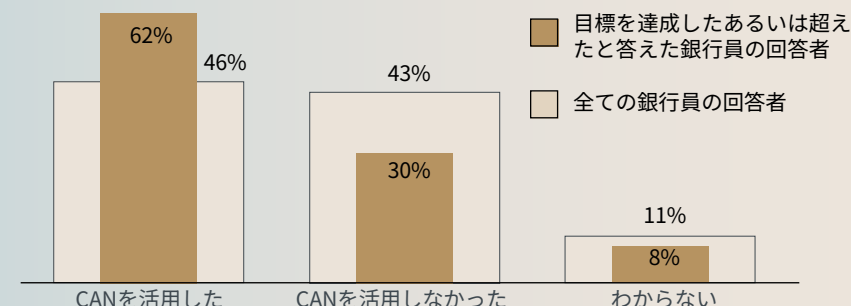
このセクションでは、スポンサー、管理職マネージャー、チェンジェージェントネットワーク、コンサルタントなど、チェンジマネジメントを成功させるために重要な役割を果たす人々について説明しています。これらの役割を理解することは、チェンジマネジメント実施の準備を進める上で役立ち、リソースの効果的な割り当てや望ましい成果の達成に寄与します。

積極的で目に見えるスポンサーシップは、第12版の調査でも、変革の成功への最大の貢献要素であるとの結果がでました。



インタラクティブな洞察

銀行業界のチェンジリーダーは、正式なチェンジェージェントネットワーク（CAN）を活用することで、目標を達成あるいは超過する確率が2倍に増加しました。



4

第4部：チェンジマネジメントの適応と調整



文化と社員のエンゲージメント（関与）

変革を管理するという複雑な状況に際し、組織文化ならびに社員とステークホルダーに焦点を当てて考察します。



飽和状態とポートフォリオ管理

変革が増加し続ける状況が生み出す様々な問題や影響の軽減について考察します。

今後数年、組織はますます多くの変革に取り組む必要があります。回答者の80%は、自分の組織が飽和状態に近い、あるいは過飽和状態にあると答えています。従って、複数の変革を効果的に、戦略的に管理することが成功には不可欠になります。

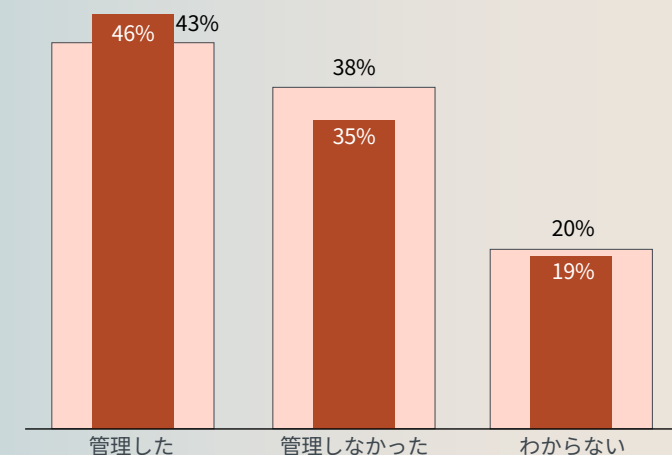


インタラクティブな洞察

積極的にポートフォリオ管理をしたと答えた回答者の方が、しなかったと答えた回答者よりも、目標を達成したあるいは超えたことが示されています。

変革のプロジェクトのポートフォリオを積極的に管理した

■ 目標を達成した
あるいは超えた回答者 □ すべての回答者



Me-Searchを使って、自分のニーズに合わせたインタラクティブな洞察を手に入れてみましょう。このツールは、あなたの組織や変革に関連する洞察を提供するために設計されています。自分の目的に合わせて情報をカスタマイズし、実行可能な洞察を手に入れてください。

フリー・サーチ

「フリー・セレクト」を使って、チェンジマネジメントにおけるベストプラクティスの研究を自由に探索し、必要な情報を入手できます。

関連グラフ

視覚的なツールを活かし、データの関連性を見ることができます。変革の成功に役立つ情報が得られます。

社員のエンゲージメント（関与）の分布

社員のエンゲージメント（関与）に影響する重要な組織の要素を探索できます。成功の度合い、飽和状態、チェンジマネジメント成熟度などに焦点を当てられます。

ステークホルダーのエンゲージメント（関与）と飽和状態

ステークホルダーのエンゲージメントが、変革の飽和状態にどのような影響を与えるか探索できます。業種別、地域別、その他の地理的分布など、異なる条件下でも確認できます。

課題考察

調査研究から浮かび上がった課題や問題について考察が得られます。

“

この新しいインタラクティブ・フォーマットは、コンテンツと同様に非常に重要なポテンシャルを秘めています。Prosciは常に洞察に富んだ調査結果を提供してきましたが、今やチェンジプラクティショナーたちは、データを柔軟に操作し、自分に最も関連性の高い、有益な情報を抽出することができます。



スコット・アンダーセン
リサーチとアナリティクスの
シニアプリンシパル

Me-Searchの活用方法

Prosci

Best Practices in Change Management

Getting Started

Welcome

Participants

Project Profiles

The Current State of CM

CM Application

Roles in CM

Adapting and Aligning

Me-Search

Welcome to your report!

This digital report is *all about you!* It's about *you* exploring and finding the insights *you* need for change success in *your* projects and organization. It's about quickly navigating through thousands of study participants' responses to find the benchmarks and information that are relevant to you, whether it's through comparison to others in similar global regions, industries, similar organizational sizes, or other aspects that make your work unique. Below are a few features to help you get started!

Get familiar with the report layout

Hover over the “+” icons on the image to learn about the interactive features on each report page.

Start exploring!

Use the menu on the left or jump directly to a topic below.

Insights

Trends

Enterprise Capability

CM Application

Effectiveness and Measurement

Defining Change Success

Roles in Defining Change Success

Defining Success Metrics

Methodology

Resources and Budget

Change Management Activities

CM/PM Integration

Sponsors

Managers and Supervisors

Change Agent Networks

Consultants

Culture and Employee Engagement

Saturation and Portfolio Management

Free-Search

レポート・ページ – このメニューからレポートのメインセクションにアクセスできます。

フィーチャー – ここからさらにインタラクティブな体験が可能です。

Filter to focus

Choose a dropdown option

Region

All

2,668 Respondents

Hover to uncover

Move your cursor over a bar

Number of employees

1 - 99 8%

100 - 499 14%

500 - 999 9%

1,000 - 2,499 14%

2,500 - 4,999 12%

5,000 - 9,999 12%

10,000 - 19,999 9%

Click to compare

Select or de-select a bar; multi-select with CTRL.

Annual revenue

Less than \$10 million 18%

\$10 million - \$25 million 11%

\$25 million - \$50 million 7%

\$50 million - \$100 million 7%

\$100 million - \$250 million 7%

\$250 million - \$500 million 7%

\$500 million - \$1 billion 8%

2,668 Respondents

サンプル規模 – あなたがフィルターをかけた条件に当てはまる回答者数を確認できます。

インタラクティブな洞察の報告 – グラフ、表など視覚的データが表示されます。

Prosci Change Management Maturity Model

Change management maturity two years ago

質問 – アイコンをクリックして、よく寄せられる質問を見ることができます。

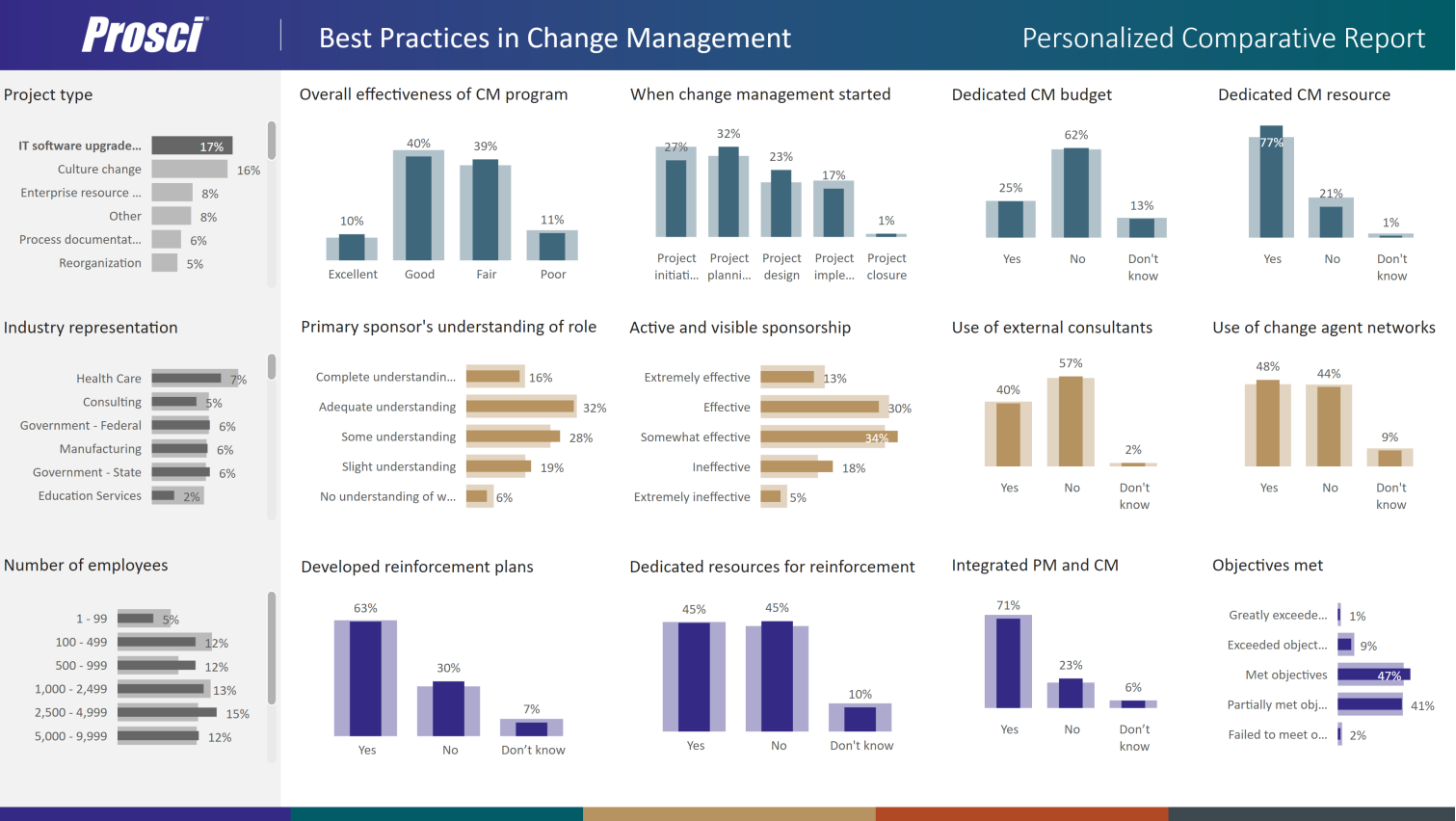
チェンジマネジメントにおけるベストプラクティス 第12版 | ページ 14

© 2023 Prosci, Inc. All rights reserved.

Prosciによるインタラクティブな調査と洞察

データを体験する

Prosciの調査は、変化するチェンジマネジメントの専門家のニーズに合わせて進化しており、特定のベンチマーク調査やプロジェクトに関連した洞察を獲得できるようになりました。ぜひ、あなたの組織の変革力を向上させ、より高い変革成熟度を目指しましょう。可能性は、無限大です。Prosciとともに、さらなる高みを目指しましょう。



インタラクティブ・ダッシュボードを見る

Me-Searchユーザーとして、サンプル・レポート・ダッシュボードのデータを体験することで、チェンジマネジメントに関する貴重な洞察を手に入れることができます。



「調査研究とは、好奇心が形を成したものです。目的を持って突っつき回したり、のぞき込んだりするものです。」

アメリカ人作家、民族学者、映像作家の
ゾラ・ニール・ハーストン女氏の言葉

Prosciのリサーチハブ (Research Hub)

チェンジマネジメントにおけるベストプラクティス
第12版で変革の成功をよりハイレベルなものに
しましょう！

もっと詳しくお知りになりたい場合は
以下までご連絡ください。

日本アタウェイ株式会社
prosci_service@ataway.com

